

# かっ とっ ぽ

2020  
3月

令和2年3月1日号 毎月発行No.167

## 目次

- P1……骨粗鬆症について
- P2……アイランドナースより
- P3～4……令和元年度接遇アンケート結果報告
- P5……外来担当医一覧
- P6……特診外来予定表
- P7……上五島病院緩和ケアチームの紹介



上五島病院の花壇、実は「2020」  
の数字になっています。  
みなさんご存知でしたか？



長崎県上五島病院 <http://www.kamigoto-hospital.jp/>

〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 1549 番地 11

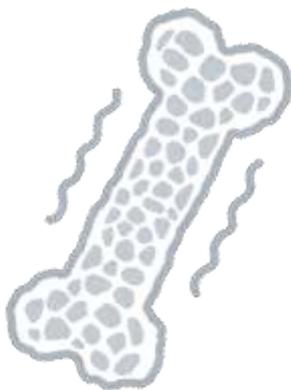
T E L 0959-52-3000 F A X 0959-52-2981

# 骨粗鬆症について

## ●骨粗鬆症とは…

骨粗鬆症を簡単にご説明すると、「骨折しやすい状態にある」ということです。骨粗鬆症の原因としては遺伝的要因や加齢、薬剤(特にステロイド)、女性の場合は閉経に伴うエストロゲンという女性ホルモンの減少などがあります。以前の調査では、日本における骨粗鬆症患者数は男性が約380万人、女性が約1000万人との調査結果があり、70歳以上の女性に限ると2人に1人が骨粗鬆症といわれています。

骨粗鬆症自体は症状に乏しく、自分が骨粗鬆症だとは気が付いていない方もいらっしゃいます。骨粗鬆症かどうか調べるためには骨密度検査という、骨に蓄積されているカルシウムの密度を測定する検査を行います。骨密度検査ではYAM値(成人20～44歳の平均値を100%とした時の値)が重要になってきます。YAM値が80%を下回ってくると骨密度が低下してきていると判断し、70%を下回ると骨粗鬆症と診断されます。



## ●治療について

骨粗鬆症の治療の目的は、骨の強度を強くして骨折の危険性を減らすことです。骨の強度は「骨密度」と「骨質」からなります。「骨密度」とは材料となるカルシウムの量のことで、「骨質」とは骨の微細な構造を主に表します。家に例えると、「骨密度」は「建材」で「骨質」は「建材の組み方」です。地震に耐えられるような丈

夫な家を作るためには、十分な建材としっかりとした骨組みを作る必要があるということです。ただし、「骨密度」は機械を用いて計測することができますが、「骨質」は現在の技術では調べることができません。そのため、骨粗鬆症の治療は「骨密度」を指標に行っていくことになります。

薬剤には大きく分けて、骨へのカルシウムの吸収を促進する「骨形成促進薬」と骨からカルシウムが溶け出すのを抑える「骨吸収抑制薬」があります。

- ・骨形成促進薬: 副甲状腺ホルモン
- ・骨吸収抑制薬: ビスホスホネート、ラロキシフェン、カルシトニン、エストロゲン、イソフラボン
- ・その他: 活性型ビタミンD3製剤、ビタミンK2製剤

また薬の形態として、内服だけでなく注射製剤もあります。個々人の状態に合わせて、治療薬の種類や投与方法を決定しています。

## ●最後に

骨粗鬆症治療の目標は骨の強度を強くして少しでも骨折するリスクを下げることにあります。先ほどご説明した通り、骨の強度は「骨密度」と「骨質」からなります。薬剤で「骨密度」を上げることはできますが、「骨質」をより強くするためには適度な運動で骨に刺激を与えることが必要です。

(整形外科 岡本 渉大)



# アイランドナースより

「アイランドナース」とは、離島・へき地における看護師・助産師不足の対策として長崎県病院企業団が行っているアイランドナース・ネットワーク事業により、本土の病院から派遣された看護師・助産師のことです。上五島病院のアイランドナースは長崎医療センター(大村市)から派遣されており、派遣された看護師は1年間の離島勤務研修で「地域医療」+「総合医療」を中心とした看護を学ぶことができます。



3月末で1年間の離島勤務研修を終えるアイランドナースに感想を伺いました。

長崎医療センターより上五島に派遣され1年が経とうとしています。

私はNICU病棟で5年勤務し上五島へ来させていただきました。

島での医療に加え、初めて足を踏み入れた成人看護は戸惑いと不安が強く、今までの看護が通用しないことに自信を失ったことを覚えています。新しいことを学ぶ中で、自分の中にあつた看護に対する固定概念や看護観と向き合うきっかけとなりました。日々をこなすことに精一杯だった私と一緒に悩み一緒に笑ってくれたのが上五島の人々です。人の温かさに触れ、島の環境に癒されてきました。

繰り返し入院が多く、人と人の繋がりが特に強い上五島。地域医療や地域連携の強さを身に感じ、退院後の生活支援についても興味を持つことができました。

どんな辛い治療でも頑張ろうと思ってもらえる看護を目指し、「心ある看護」をしていきたいです。来年度は医療センターに戻ることもとなりますが、上五島病院は医療センターと結びつきが強いことも再確認しました。3階病棟に配属となり、産婦人科領域でヘリ搬送を受ける側、送る側どちらも経験し、大変さや問題点を感じました。母子分離となったお母さんや早産リスクでNICU入院の可能性のあるお母さんへNICUで学んだことを少しでも伝えることができたら幸いです。大きく視野を広げることができ、とても有意義な1年でした。

(3階病棟 U.Y)

アイランドナースとして上五島病院への派遣を希望したのは、もともと離島医療に興味があったからです。当初は慣れない環境に不安がありましたが、スタッフのみなさんはとても優しく接してくださり、多忙ながらも、楽しく働くことができました。私が配属となった4階病棟は“生涯受け持ち制”を行っており、患者さんとの距離がとても近いように感じました。継続した看護を行うことで、患者さんの安心感や、信頼関係の構築につながっていると思います。また、患者さんの「上五島で最後を過ごしたい」という言葉がとても印象に残っています。そのような想いに寄り添う看護をしていきたいと改めて思いました。休日は、海に行ったり、おいしい海鮮料理を食べたり、充実した時間を過ごしました。しまの温かさに触れながら、自分の看護を見直すことができました。この一年の経験や学びを今後の看護に活かしていきたいです。

(4階病棟 K.K)

# 令和元年度接遇アンケート結果報告

こんにちは。接遇委員会です。

当委員会では上五島病院・有川医療センター・奈良尾医療センターでの接遇向上を目指し、様々な活動を行っています。

その活動の一環で、患者さん向けの接遇アンケートを例年実施しております。

令和元年度は、

## 【入院部門】

・上五島病院……………令和元年10月15日～令和元年10月31日

## 【外来部門】

・上五島病院……………令和元年10月7日～令和元年10月11日

・有川医療センター・奈良尾医療センター…令和元年10月7日～令和元年10月18日

で実施し、集計および評価につきましては(株)総合メディカル様に委託させていただきました。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

アンケートの結果につきまして、総合評価の部分を抜粋して今回のかつとつぼに掲載させていただきます。なお、全文につきましては、上五島病院ホームページより閲覧可能となっておりますので、興味のある方はそちらをご覧ください。

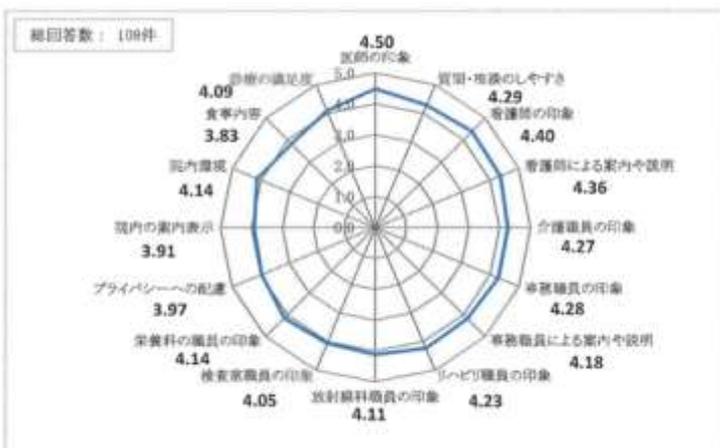
## 《入院部門アンケート結果》

今回調査の平均得点 4.17点

### ●総評(入院部門)

ほとんどの項目において良い結果が得られています。中でも、『医師の印象』に対する評価は高く、貴院の強みと言えます。

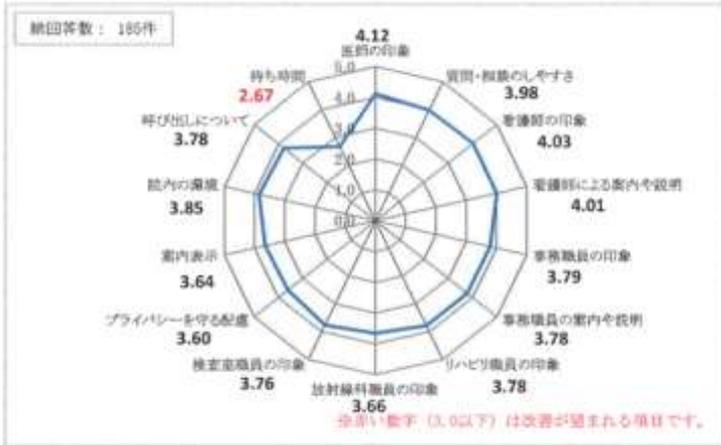
ただし、『食事内容』については低い評価のため、今後の課題と思われます。



今回の結果、患者さんの声で挙げた問題点を、ひとつひとつクリアにしていけることで、患者さんからの信頼感はさらに強まり、満足度の向上につながると考えます。この結果を受けての具体的な取り組みを実践し、患者さんへフィードバックすることで、さらに患者さんの信頼を得られることを期待いたします。



《外来部門アンケート結果》

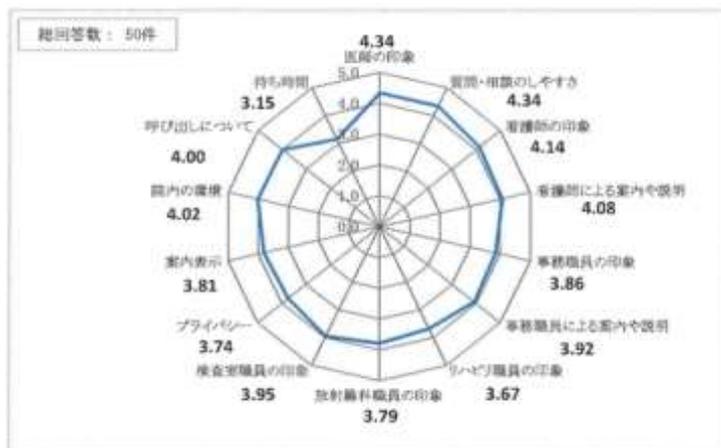


◆上五島病院

今回調査の平均得点 3.75点

●総評

ほとんどの項目において良い結果が得られています。中でも、『医師の印象』に対する評価は高く、貴院の強みと言えます。ただし、『待ち時間』については低い評価のため、今後の課題とされます。

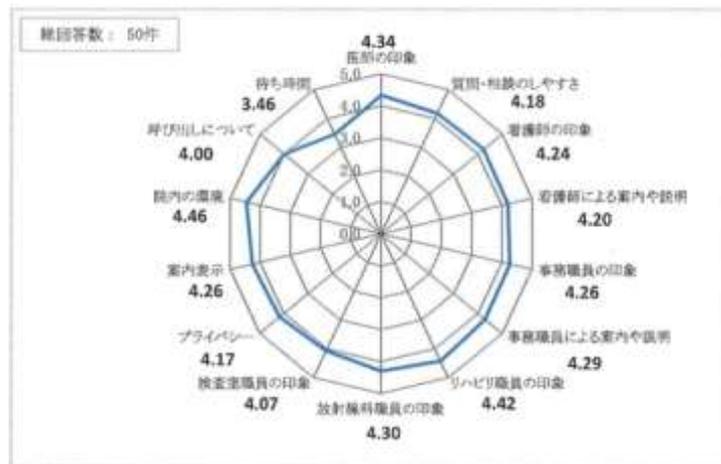


◆有川医療センター

今回調査の平均点 3.92点

●総評

ほとんどの項目において良い結果が得られています。中でも、『医師の印象』及び『質問・相談のしやすさ』に対する評価は高く、貴院の強みと言えます。ただし、『待ち時間』については低い評価のため、今後の課題とされます。



◆奈良尾医療センター

今回調査の平均点 4.19点

●総評

ほとんどの項目において良い結果が得られています。中でも、『院内の環境』に対する評価は高く、貴院の強みと言えます。ただし、『待ち時間』については低い評価のため、今後の課題とされます。

今回の結果、患者さんの声で挙げた問題点を、ひとつひとつクリアにしていくことで、患者さんからの信頼感はさらに強まり、満足度の向上につながると考えます。この結果を受けての具体的な取り組みを実践し、患者さんへフィードバックすることで、さらに患者さんの信頼を得られることを期待いたします。

(接遇委員会)



# 外来担当医一覽

R2年1月20日～

診療科		月	火	水	木	金
内科	1 診	増田	山口	井上	井上	井上(1,3,5) 池田(2)高木(4)
	2 診	山川	山川	山川	高木	小田
	3 診	平	平	平	山本	平山
	4 診	池田	平山	山口(1,3,5) 小田(2,4)	山口	山口
総合診療科	1 診	山本	小田	栗寄(1,3,5) 大塚(2,4)	池田	堀川(1,3,5) 山川(2,4)
	2 診		高木		渡邊/研修医	
内科(午後予約)		井上	山口	山川		
神経内科(予約)		(月2回) 調/森				
循環器内科(予約)			(隔週) 長大			
腎臓内科(予約)			(月1回) 長大			
高齢者総合、もの忘れ外来 (午後予約)					平山(1,3,5) 友廣(2,4)	
胃内視鏡(午前)		山口	見陣	高木	栗寄	平
		井上	池田、京極	山本	小田、大塚	
大腸内視鏡(午後)		山口	平	平	山口	
検診	1 診	高木	大塚	池田	平山	山本
	2 診		栗寄			
外科	1 診	見陣	神田	堀川	堀川	見陣
	2 診	栗寄	(堀川)			
小児科	午 前	小屋松、畑地	小屋松、畑地	小屋松、畑地	小屋松、畑地	小屋松、畑地
	午 後	小屋松、畑地		小屋松、畑地		小屋松、畑地
産婦人科	1 診	小屋松、長大	小屋松、長大	小屋松、長大	小屋松、長大	小屋松、長大
	2 診		(助産師)	(助産師)	(助産師)	(助産師)
整形外科	1 診	鶴	鶴	鶴	鶴	鶴
	2 診	一宮	薦田(第2,4)	一宮	薦田	一宮
	3 診	薦田		薦田		薦田
泌尿器科	午 前				長崎大学	長崎大学
	午 後				長崎大学	長崎大学
精神科		尾崎	尾崎	松坂/瀬戸	尾崎	尾崎
		尾崎	尾崎		尾崎	尾崎
眼科	午前(予約)	遠藤	遠藤/長大	遠藤/長大	遠藤	遠藤
耳鼻科	午 前	長崎大学	長崎大学			
	午 後	長崎大学				
皮膚科				長崎大学		
放射線科						第3週 長置



# 令和2年3月の特診外来予定

	泌尿器科	耳鼻科	神経内科	循環器科	皮膚科	眼科
3月2日(月)		吉見先生 午前、午後				
3月3日(火)		吉見先生 午前		本川先生 午前		前川先生 午前・午後
3月4日(水)					岩永先生 午前	前川先生 午前
3月5日(木)	原田先生 午前、午後					
3月6日(金)	原田先生 午前、午後					
3月9日(月)		松本先生 午前、午後	森先生 午前、午後			
3月10日(火)		松本先生 午前				
3月11日(水)					鎌塚先生 午前	
3月12日(木)	大庭先生 午前、午後					
3月13日(金)	大庭先生 午前、午後					
3月16日(月)		池永先生 午前、午後				
3月17日(火)		池永先生 午前		本田先生・土居先生 午前		前川先生 午前・午後
3月18日(水)					竹中先生 午前	前川先生 午前
3月19日(木)	光成先生 午前、午後					
3月20日(祝)						
3月23日(月)		高島先生 午前、午後	調先生 午前、午後			
3月24日(火)		高島先生 午前				
3月25日(水)					浅井先生 午前	
3月26日(木)	湯野先生 午前、午後					
3月27日(金)	湯野先生 午前、午後					
3月30日(月)		渡邊先生 午前、午後				
3月31日(火)		渡邊先生 午前				前川先生 午前・午後

※赤字の診察は予約・紹介予約の患者さんのみです。

※船の欠航等により、予定は変更となる場合があります。ご了承ください。

※診療開始時刻は医師来院時の交通機関の都合により、9:00~10:00頃の間で変動します。ご了承ください。

# 上五島病院 緩和ケアチームの紹介

当院にはがんと向き合うあなたやご家族の希望を支えるチームがあります。  
緩和ケアチームは身体や心などの様々なつらさを和らげ、より自分らしい生活を送ることができるよう、主治医や担当看護師と連携してより良い治療やケアを提供します。

●対象者：がん患者さん、ご家族（外来・入院問いません）

「痛みが強くなってきて困っている」  
「病気のことで気持ちも落ち込んでいる」  
「病気の家族に対してどう接していいのかわからない」  
「仕事やお金のことが気になっている」  
など、お困りごとはないですか？



＜緩和ケアはがんの診断と同時に始まるケアです＞

- 多職種 of 医療者による専門チームでサポートします
- 痛み、嘔気や息苦しさなど様々な症状に対応します
- 気分の落ち込みなど精神的なつらさにも対応します
- 入院でも外来でも在宅でも、受けることができます

＜緩和ケアチームメンバー＞

医師、がん性疼痛看護認定看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、地域連携室看護師、訪問看護師、外来化学療法室看護師、各部署リンクナース などの多職種で構成されており、必要に応じたメンバーが介入いたします。

「緩和ケア」を希望される患者さんやご家族の方は、まずは担当の医師、看護師にお気軽にご相談下さい。

長崎県上五島病院 緩和ケアチーム  
担当 がん性疼痛看護認定看護師 坪井久美

## ○基本理念

地域と共に歩み、  
信頼され親しまれる病院

## ○行動目標

- ①地域住民の信頼と満足の得られる医療を提供します
- ②医療・看護・介護・予防・生活支援が一体化した地域包括ケアシステムを構築します
- ③病院機能を充実するため、人材育成とチーム医療を実践します



◆ご意見、ご感想を下記までお寄せください。

長崎県上五島病院  
857-4404  
長崎県南松浦郡新上五島町青方郷1549-11  
電話 0959-52-3000  
FAX 0959-52-2981  
Email kamihp@gold.ocn.ne.jp  
URL <http://www.kamigoto-hospital.jp>